

## アンケート調査について（案）

検討会における審議に資するため、保健所を設置している127自治体に対して、保健所長の職務の在り方等に関するアンケート調査を行う。

**【対象】** 保健所を設置している地方自治体の衛生主管部局長  
都道府県47、指定都市13、中核市35、その他の政令市9、  
特別区23、計127

**【方法】** 郵送による自記式調査

**【期間】** 平成15年11月中旬配布、12月上旬回収

**【内容】**

- 〔基本的事項〕
- 〔検討の方向〕
- 〔資格要件の考え方〕
- 〔現行制度の評価〕
- 〔医師の確保〕
- 〔参酌すべき事項〕
- 〔実施可能な具体的内容〕

**【評価】** 平成16年1月中旬までに集計し、検討会にて公表する。

# 保健所長の医師資格要件に関するアンケート

(基本的事項)

自治体名		部局長名							
所長の兼務状況 _____ 事務所		兼務保健所名 _____		保健所と _____	保健所 _____				
				保健所と _____	保健所 _____				
				保健所と _____	保健所 _____				
				保健所と _____	保健所 _____				
				保健所と _____	保健所 _____				
				保健所と _____	保健所 _____				
				保健所と _____	保健所 _____				
				保健所と _____	保健所 _____				
保健所・本庁等の医師の数									
20 歳代		30 歳代		40 歳代		50 歳代		60 歳代	
保健所	人	保健所	人	保健所	人	保健所	人	保健所	人
本庁	人	本庁	人	本庁	人	本庁	人	本庁	人
その他	人	その他	人	その他	人	その他	人	その他	人
担当者連絡先 所属 ( _____ )							氏名 ( _____ )		
電話			ファクシミリ			e-mail			

(検討の方向)

問1. 「地域住民の健康の保持及び増進並びに安全の確保」のために求められる保健所長の資格要件を検討するうえで、検討の方向を次のように考えていますが、どう評価されますか。

検討の方向

- (1) 国民の利益の観点にたち「地域住民の健康の保持及び増進並びに安全の確保」のために最も高い水準の保健所長を確保することを目指す。そのために必要な資格要件を設定する。
- (2) その様な資格要件を満たす者を確保するために地方自治体、国等は最大限の努力を払う。
- (3) 現行制度における資格要件の下で保健所の果たしてきた役割、実績の評価を踏まえる。
- (4) 現行資格要件変更の是非と妥当性を検討するにあたっては、変更を必要とする具体的な理由と上記(1) - (3)を勘案する。併せて、組織運営の効率性、今後の社会環境の変化の予測、都市と地方の格差等についても参酌する。

ア. 検討の方向として妥当である

イ. 検討の方向として妥当ではない

理由及び代案

[ ]

(資格要件の考え方)

問2. 保健所長は次の3つの資格要件を備えた者である必要があると考えていますが、どう評価されますか。

- ① SARS、O157等の健康危機発生等の緊急時に、組織の長として瞬時に的確な判断及び意思決定をするために必要な専門的知識を有する医師資格保有者またはこれと同等な者
- ② 地域の保健、医療、福祉の状態を把握し、保健所として果たすべき適切な役割を企画及び指導することができるだけの公衆衛生の実務経験を有するか教育を受けた者
- ③ 医師、歯科医師、薬剤師、獣医師、保健師、臨床検査技師、衛生検査技師、診療放射線技師、栄養士等の多くの職種からなる保健所組織全体を統括指導し(平時の部内の組織管理能力)、地域の医療、保健衛生をはじめとした多様な関係者との意志疎通を行い良好な調整、協力体制を構築し(平時の部外の調整能力)、さらにSARS、O157等の健康危機発生等の緊急時に的確に組織を管理、運営できる(緊急時の組織管理能力) 組織管理能力を有する者

ア. 資格要件の考え方として妥当である

イ. 資格要件の考え方として妥当ではない

理由及び代案

[ ]

(現行制度の評価)

問3. わが国の保健所は過去及び現在を通じて、その役割を果たしてきたと評価できますか。

- ウ. 評価できる
- エ. 相当程度評価できる
- オ. あまり評価できない
- カ. 評価できない

理由

[ ]

問4. 医師が所長であることが保健所の業務と質を高く保ち、住民や関係者から信頼を得ることに貢献してきたと思いますか。

- ア. 貢献してきた
- イ. 相当程度貢献してきた
- ウ. あまり貢献していない
- エ. 貢献していない

理由

[ ]

問5. 現行制度の問題点は何でしょうか。

- ア. 兼務による弊害
- イ. 組織運営の柔軟性の障害
- ウ. 医師の人事経歴管理上の阻害要因
- エ. その他

→ (具体的に)

[ ]

問6. 前問の問題点の解決策としては、まず医師を確保することで努力すべき  
としていますが、どう評価されますか。

- ア. 努力すれば確保可能と考えているので、その方向で努力すべき
- イ. 確保は困難かも知れないが、まだその方向で努力すべき
- ウ. 医師確保は極めて困難であり、医師以外の者を保健所長とする以外に  
ない
- エ. その他

→ (具体的に)

[ ]

(医師の確保)

問7. 医師の採用についておたずねします。1年間に何人の応募があり、何人  
を採用していますか。

- ア. 応募 \_\_\_\_\_人      採用 \_\_\_\_\_人
- イ. 募集していない

問8. 医師確保のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どの  
ようなことを計画していますか。(複数回答)(該当するものすべてに○  
をして下さい)

- ア. 特にしていない
- イ. ホームページで募集
- ウ. 医学雑誌で募集
- エ. 広報で募集
- オ. 大学での説明会開催
- カ. 大学でのポスター掲示
- キ. 病院等へ勧誘
- ク. 奨学金貸与
- コ. 医師手当の充実
- サ. 調査研究時間の保証
- シ. その他

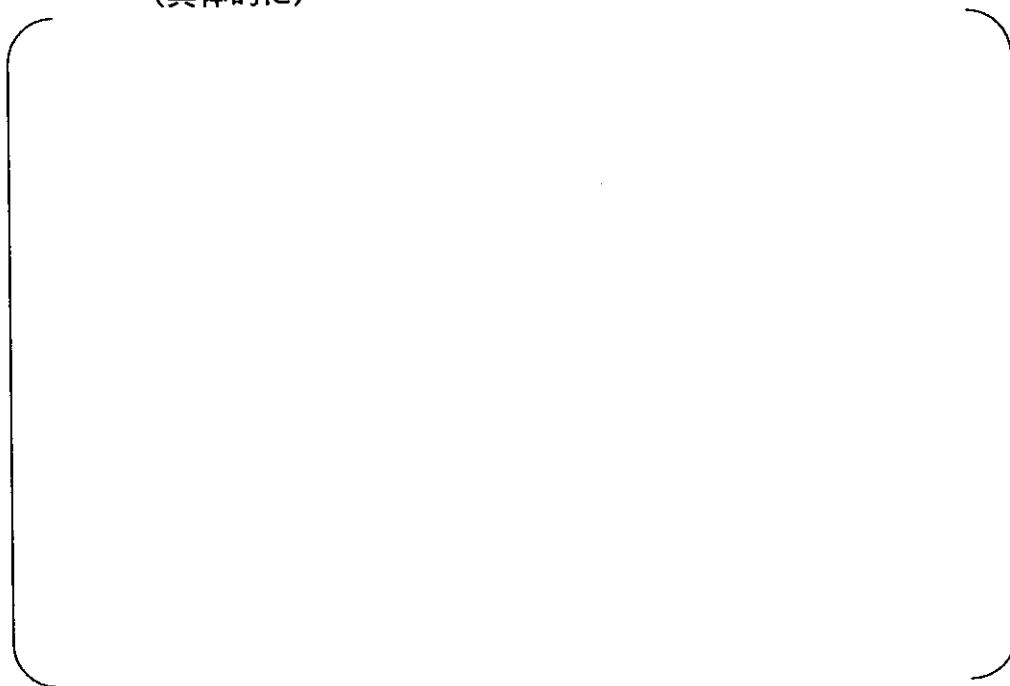
→ (具体的に)

[ ]

問9. 医師の育成のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どのようなことを計画していますか。(該当するものすべてに○をして下さい)

- ア. 特にしていない
- イ. 研修の機会を保証
- ウ. 調査研究(学会参加)の機会を保証
- エ. 医師の複数配置
- オ. ジョブ・ローテーション
- カ. 年齢を考えた計画的な採用
- キ. 医師の研修要綱を策定
- ケ. その他

→ (具体的に)



(参酌すべき事項)

問10. 保健所における効率的な組織運営の観点から、特に現場で瞬時に対応すべき健康危機管理での問題への対応のあり方はどうあるべきでしょうか。

- ア. 保健所長が相当の専門的・技術的知識経験に基づき責任を持って判断
- イ. 保健所長が判断するにあたり、相当の知識経験を有する者が補佐
- ウ. その他



問 1 1. 保健所の業務に関し、今後の社会環境の変化をどう予測していますか。

ア. 健康危機管理の役割の拡大

イ. 保健所の技術性、専門性が強く求められる業務の拡大

ウ. その他

[ ]

問 1 2. 保健所の業務を遂行していく上で、都市と地方に格差や問題に差がありますか。

ア. ある

イ. ない

具体的に

[ ]

(実施可能な具体的内容)

問 1 3. 住民の健康の保持及び増進、並びに安全の確保を妨げることなく、地方自治体の自主性を拡大させるためには、どのような方策がありますか。

[ ]



問14. 住民の健康の保持及び増進、並びに安全の確保のために求められる保健所長の資格要件とは何でしょうか。

[ ]

問15. 医師以外の者が保健所長となった場合、どのような問題が生じるとお考えでしょうか。また、その対応策としてどのようなことが考えられるでしょうか。その対応策は確かに機能すると考えられるでしょうか。

[ ]

問16. その他、所長の職務の在り方に関する検討会についてのご意見をお書き下さい。

[ ]